



令和5年9月27日
門 司 税 関

覚 醒 剤 等 不 正 薬 物 の 押 収 量 が 増 加 — 令和5年上半期の門司税関における不正薬物等の密輸摘発状況 —

門司税関は、令和5年上半期（令和5年1月から同年6月まで）に管内の空港や港湾等において、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1 不正薬物[※]

不正薬物全体の摘発件数は13件（前年同期比約3.25倍）、押収量は約6,328.6g（同約6.8倍）と共に増加した。

※ 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。

(1) 覚醒剤

- ・摘発件数は4件（同全増）、押収量は約5,500.7g（同全増）と共に大きく増加した。
- ・押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で約18万3,300回分、末端価格にして約3億4,100万円に相当する。

(2) 大麻

- ・摘発件数は3件（同1.5倍）、押収量は約537.9g（同約40%減）であった。
- ・このうち大麻草は、摘発件数が1件（同増減なし）、押収量は約0.19g（同約4.1倍）、大麻樹脂等（大麻菓子等の大麻製品を含む。）は、摘発件数が2件（同2倍）押収量は約537.7g（同約40%減）であった。

(3) 指定薬物

- ・摘発件数は6件（同6倍）、押収量は約289.9g（同約9.3倍）であった。
- ・指定薬物の種類は、すべて亜硝酸エステル類であった。

2 金地金等

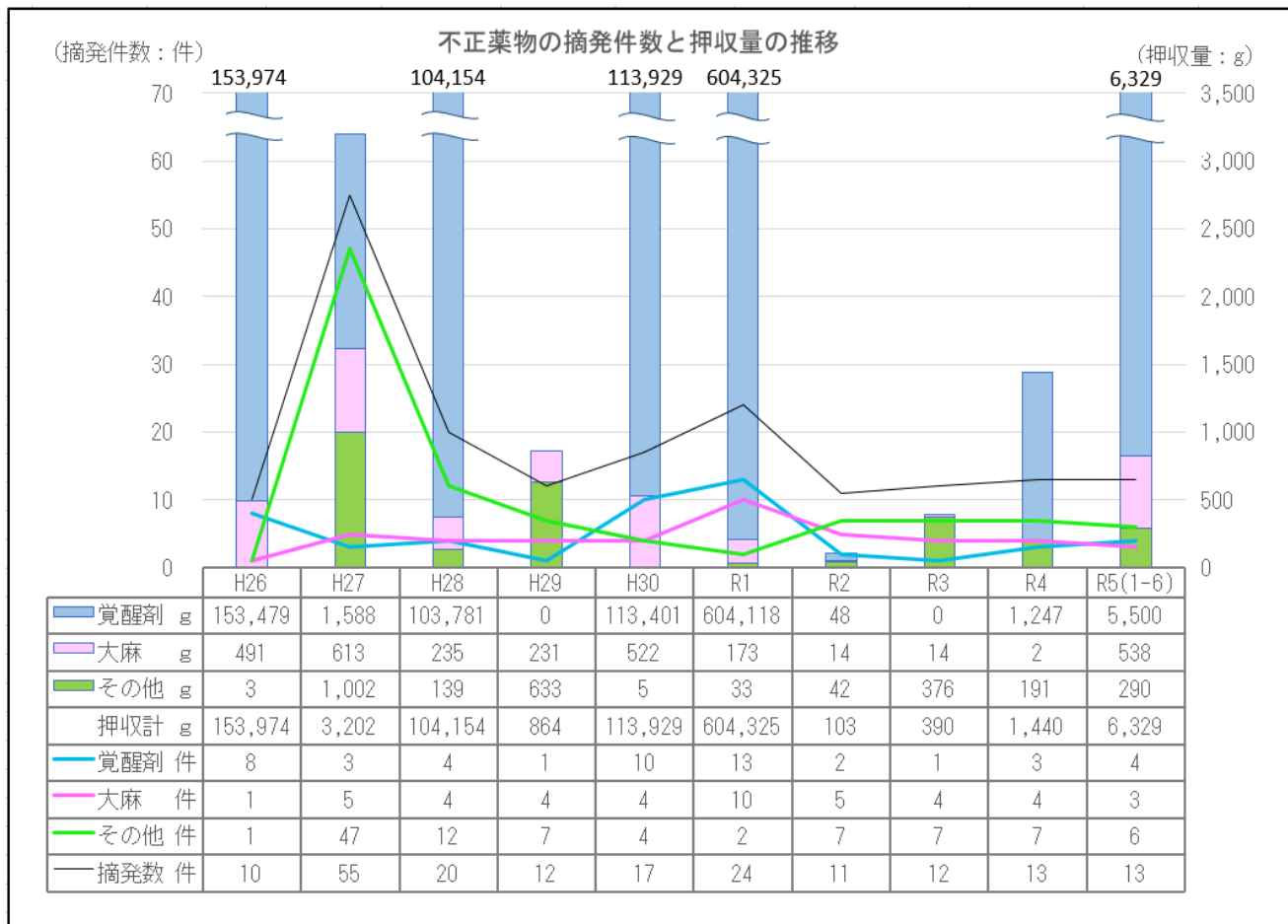
- ・摘発件数は17件（同全増）、押収量は約18kg（同全増）であった。
- ・金地金等の摘発は3年ぶりであった。

[問合せ先] 門司税関 総務部税関広報広聴室
TEL 050-3530-8333 (IP電話直通)

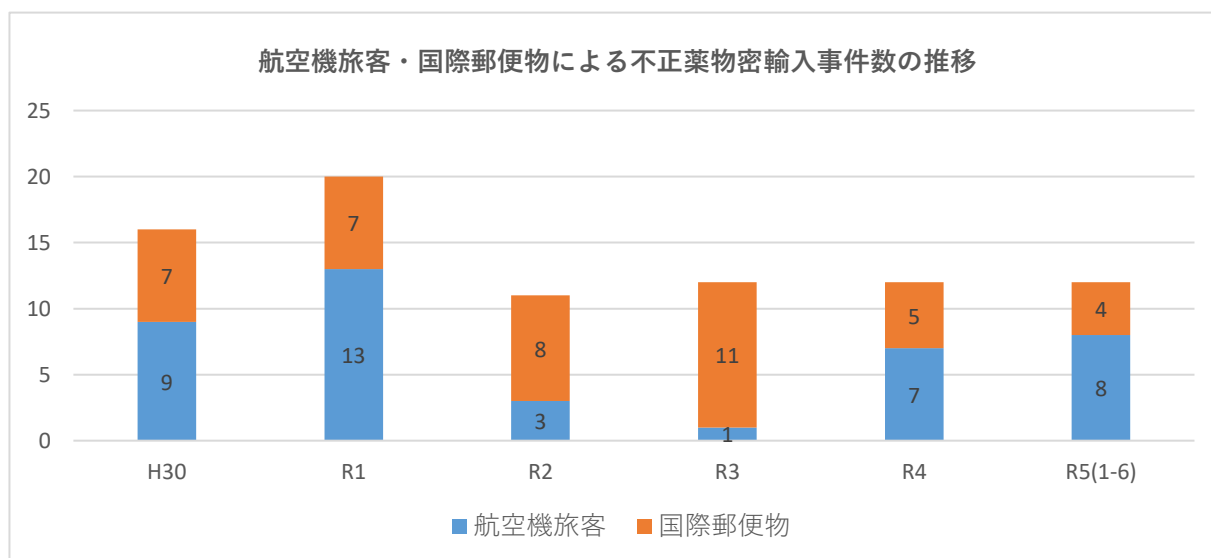
令和5年上半期の門司税関における不正薬物等の密輸摘発状況

1 不正薬物

不正薬物全体の摘発件数は13件（前年同期比約3.25倍）、押収量は約6,329g（同約6.8倍）で、件数、押収量ともに増加した。



密輸形態別の摘発件数では、入国旅客の増加に伴い、航空機旅客による密輸の増加が目立っている。（令和5年上半期は、航空貨物、海上貨物、船員からの摘発はなし）。



(1) 覚醒剤

- ・覚醒剤の摘発件数は4件（同全増）、押収量は約5,500g（同全増）と共に増加した。
- ・押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で約18万3,300回分、末端価格にして約3億4,100万円に相当する。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが3件、国際郵便物によるものが1件であった。
- ・仕出地は、タイが2件、カタール、カナダが各1件であった。

(2) 大麻

- ・大麻全体の摘発件数は3件（同1.5倍）と増加し、押収量は約537.9g（同約40%減）と減少した。
- ・大麻のうち、大麻草の摘発件数は1件（前年同期と同数）であり、押収量は約0.19g（同約4倍）と増加した。
- ・同じく大麻樹脂等（大麻樹脂や大麻リキッド、大麻菓子等の大麻製品）の摘発件数は2件（同2倍）と増加し、押収量は約537.7g（同約40%減）と減少した。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが2件、国際郵便物を利用したものが1件であった。
- ・仕出地は、タイが1件、米国が1件、仕出地不明が1件であった。

(3) 指定薬物

- ・指定薬物の摘発件数は6件（同6倍）、押収量は約289.9g（同約9.3倍）と共に増加した。
- ・種類別はすべてが亜硝酸エステル類であった。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが3件、国際郵便物を利用したものが2件であった。
- ・仕出地は、フランスが2件、タイ、ベトナム、台湾が各1件であった。
- ・その他、密輸形態、仕出地不明が1件であった。

2 金地金等

- ・金地金等の摘発件数は17件（同全増）、押収量は約18kg（同全増）であった。
- ・金地金等の摘発は3年ぶりであった。
- ・密輸形態別では、航空機旅客によるものが15件、船舶旅客によるものと国際郵便物を利用したものが各1件であった。
- ・仕出地は、韓国が10件、ベトナムが5件、タイ、台湾が各1件であった。

3 令和5年上半期の主な摘発事例

【事例1】

カタールから福岡空港に到着したインド人男性の携帯品（スーツケース）に隠匿された、**覚醒剤約 1,915.94g**を摘発した。（令和5年2月・福岡空港税関支署摘発）



【事例2】

タイから福岡空港に到着したタイ人女性の携帯品（スーツケース）に隠匿された、**覚醒剤約 490g**を摘発した。（令和5年2月・福岡空港税関支署摘発）



【事例3】

タイから福岡空港に到着した韓国人男性の携帯品（スーツケース）に隠匿された、**覚醒剤約 1,175.77g**を摘発した。（令和5年3月・福岡空港税関支署摘発）



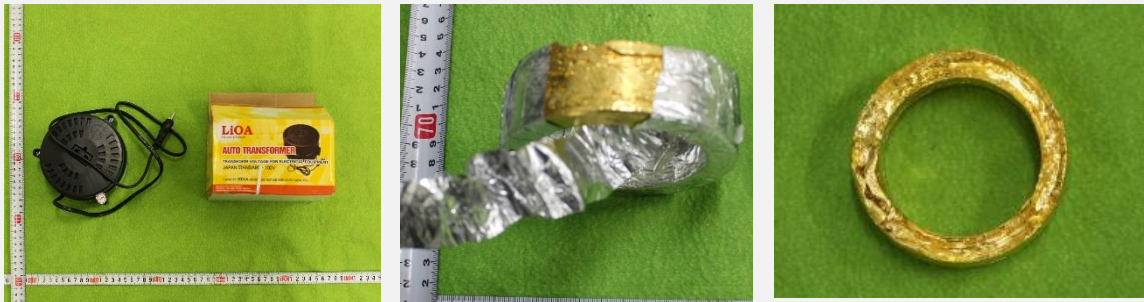
【事例4】

米国から到着した国際郵便物に隠匿された**大麻含有固形物（クッキー様のもの）約537.6グラム**を摘発した。（令和5年2月・福岡外郵出張所摘発）



【事例5】

ベトナムから福岡空港に到着したベトナム人男性の携帯品（変圧器）に隠匿された、**金地金約3.8kg**を摘発した。（令和5年4月・福岡空港税関支署摘発）



【事例6】

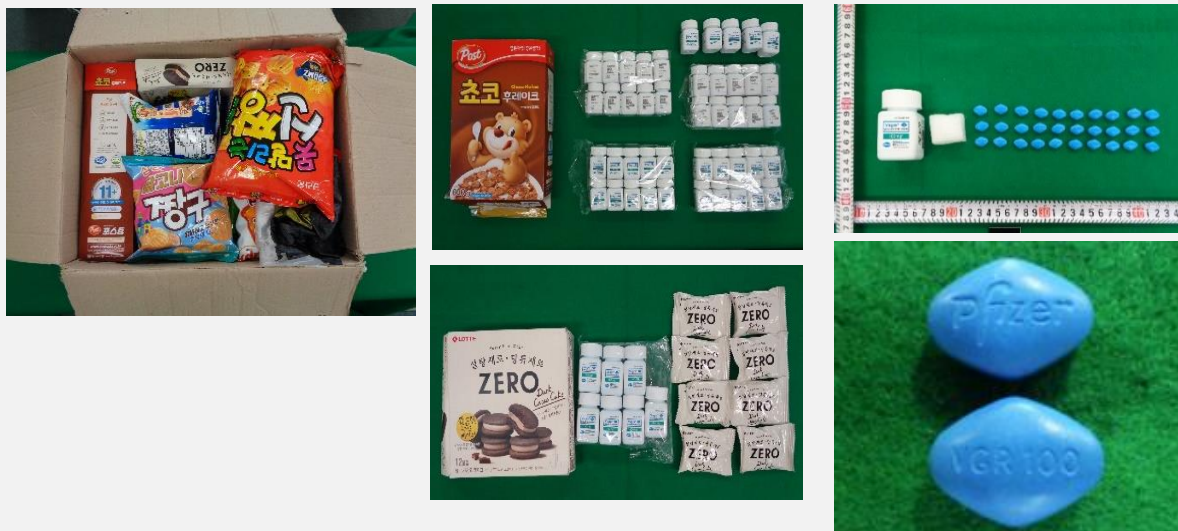
韓国から福岡空港に到着した韓国人男性の身辺に隠匿された、**金地金約2.0kg**を摘発した。（令和5年3月・福岡空港税関支署摘発）



4 令和5年上半期の主な処分事例

【事例1】

国際郵便物を利用して韓国から**商標権を侵害するボトル入り錠剤 1560錠**を輸入しようとした日本人3名を福岡地方検察庁に告発した。(令和5年3月・門司税関告発)



【事例2】

国際郵便物を利用してドイツから**指定薬物(亜硝酸イソプロピル) 14.1g**を輸入しようとした日本人1名を山口地方検察庁に告発した。(令和5年6月・門司税関告発)



資料

(資料1) 門司税関における社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年		前年同期比
						(1-6月)	(1-6月)	
覚醒剤	件	13	2	1	3	-	4	全増
	g	604,118.35	47.98	0.09	1,247.30	-	5,500.73	全増
大麻	件	10	5	4	4	2	3	150%
	g	173.48	13.69	14.25	2.05	893.95	537.90	60%
大麻草	件	5	1	1	2	1	1	100%
	g	12.04	0.02	6.24	1.15	0.05	0.19	413%
大麻樹脂等	件	6	4	3	2	1	2	200%
	g	161.43	13.67	8.01	0.90	893.90	537.71	60%
あへん	件	-	-	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	2	4	2	2	1	-	全減
	g	33.46	40.92	39.35	9.93	5.90	-	全減
	錠	10,033	10,175	-	-	-	-	-
ヘロイン	件	-	-	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-	-
コカイン	件	-	-	-	1	-	-	-
	g	-	-	-	1.66	-	-	-
MDMA等	件	2	4	1	2	1	-	全減
	g	33.46	35.73	30.12	8.27	5.90	-	全減
	錠	10,033	10,175	-	-	-	-	-
ケタミン	件	-	2	-	-	-	-	-
	g	-	5.19	-	-	-	-	-
その他麻薬	件	-	-	1	-	-	-	-
	g	-	-	9.23	-	-	-	-
	錠	-	-	-	-	-	-	-
向精神薬	件	-	-	-	1	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-	-
	錠	-	-	-	500	-	-	-
指定薬物	件	-	3	5	4	1	6	600%
	g	-	0.88	336.91	181.13	31.36	289.94	925%
	本	-	-	-	-	-	-	-
合計	件	24	11	12	13	4	13	325%
	g	604,325.28	103.47	390.60	1,440.41	931.21	6,328.57	680%
	錠	10,033	10,175	-	500	-	-	-
銃砲	件	-	1	-	1	-	-	-
	丁	-	1	-	1	-	-	-
うち拳銃	件	-	1	-	1	-	-	-
	丁	-	1	-	1	-	-	-
実包	件	2	1	-	-	-	-	-
	点	2	1	-	-	-	-	-

- (注) 1. 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
2. 税関が摘発した密輸入事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、当関が当該事件に関与した事件を含む。
3. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
4. 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
5. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
6. 令和元年は1事件で大麻草と大麻樹脂等を押収した事例があり、大麻の合計件数と内訳件数は一致しない。
7. 令和元年は1事件で大麻草とMDMAを押収した事例があり、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
8. 令和2年は1事件で覚醒剤と大麻樹脂等を押収した事例があり、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
9. 令和2年は1事件でMDMA、ケタミン、指定薬物を押収した事例があり、麻薬の合計件数と内訳件数、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
10. 令和4年は1事件で覚醒剤、コカイン、MDMAを押収した事例があり、麻薬の合計件数と内訳件数、不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
11. 実包は、拳銃用実包以外の実包を含む。
12. 端数処理のため数値が合わないことがある。
13. 数字の表記について、「-」とは全く無い場合を示す。
14. 令和5年の数値は速報値である。

(資料2) 門司税関における不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年					令和5年 (1-6月)	前年同期比	構成比
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)			
航空機旅客による密輸入	13	3	1	7	1	8	800%	62%
国際郵便物を利用した密輸入	7	8	11	5	2	4	200%	31%
商業貨物を利用した密輸入	2	-	-	-	-	-	-	-
航空貨物	2	-	-	-	-	-	-	-
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	2	-	-	-	-	-	-	-
密輸形態不明	-	-	-	1	1	1	100%	8%
合 計	24	11	12	13	4	13	325%	100%

(注) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

(資料3-1) 門司税関における覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年					令和5年 (1-6月)	前年同期比	構成比
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)			
航空機旅客による密輸入	8 6,203	-	1 0	1 10	-	3 3,582	全増	75%
国際郵便物を利用した密輸入	3 4,975	2 48	-	2 1,237	-	1 1,919	全増	25%
商業貨物を利用した密輸入	1 6,396	-	-	-	-	-	-	-
航空貨物	1 6,396	-	-	-	-	-	-	-
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	1 586,544	-	-	-	-	-	-	-
合 計	13 604,118	2 48	1 0	3 1,247	-	4 5,501	全増	100%

(注) 1. 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。
2. 端数処理のため数値が合わないことがある。
3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料3-2) 門司税関における覚醒剤の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年					令和5年 (1-6月)	前年同期比	構成比
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)			
アジア	10 9,190	1 4	1 0	2 498	-	2 1,666	全増	50%
タイ	7 2,640	-	-	-	-	2 1,666	全増	50%
マレーシア	2 4,977	-	-	1 488	-	-	-	-
ラオス	1 1,574	-	-	-	-	-	-	-
フィリピン	-	-	1 0	-	-	-	-	-
香港	-	-	-	1 10	-	-	-	-
ベトナム	-	1 4	-	-	-	-	-	-
中東	1 6,396	-	-	1 749	-	1 1,916	全増	25%
アラブ首長国連邦	-	-	-	1 749	-	-	-	-
イラン	1 6,396	-	-	-	-	-	-	-
カタール	-	-	-	-	-	1 1,916	全増	25%
北米	1 1,988	1 44	-	-	-	1 1,919	全増	25%
米国	1 1,988	1 44	-	-	-	-	-	-
カナダ	-	-	-	-	-	1 1,919	全増	25%
不明	1 586,544	-	-	-	-	-	-	-
合 計	13 604,118	2 48	1 0	3 1,247	-	4 5,501	全増	100%

(注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。
2. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。
3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-1) 門司税関における大麻の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年					(1-6月)	令和5年 (1-6月)	前年同期比	構成比
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)				
航空機旅客による密輸入	4	1	-	4	1	2	200%	67%	
	92	0	-	2	0	0	652%	0%	
国際郵便物を利用した密輸入	4	4	4	-	1	1	100%	33%	
	73	13	14	-	894	538	60%	100%	
商業貨物を利用した密輸入	1	-	-	-	-	-	-	-	
	3	-	-	-	-	-	-	-	
航空貨物	1	-	-	-	-	-	-	-	
	3	-	-	-	-	-	-	-	
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	
船員等による密輸入	1	-	-	-	-	-	-	-	
	6	-	-	-	-	-	-	-	
合 計	10	5	4	4	2	3	75%	100%	
	173	14	14	2	894	538	60%	100%	

- (注) 1. 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。
2. 端数処理のため数値が合わないことがある。
3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2) 門司税関における大麻草の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年					(1-6月)	令和5年 (1-6月)	前年同期比	構成比
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)				
アジア	3	-	-	1	-	-	-	-	
	7	-	-	1	-	-	-	-	
タイ	2	-	-	1	-	-	-	-	
	6	-	-	1	-	-	-	-	
フィリピン	1	-	-	-	-	-	-	-	
	0	-	-	-	-	-	-	-	
欧州	-	-	-	-	-	-	-	-	
北米	1	1	-	1	1	-	全減	-	
	0	0	-	0	0	-	全減	-	
米国	1	1	-	1	1	-	全減	-	
	0	0	-	0	0	-	全減	-	
中南米	1	-	-	-	-	-	-	-	
	5	-	-	-	-	-	-	-	
メキシコ	1	-	-	-	-	-	-	-	
	5	-	-	-	-	-	-	-	
オセアニア	-	-	1	-	-	-	-	-	
	-	-	6	-	-	-	-	-	
オーストラリア	-	-	1	-	-	-	-	-	
	-	-	6	-	-	-	-	-	
不明	-	-	-	-	-	1	全増	100%	
	-	-	-	-	-	0	全増	100%	
合 計	5	1	1	2	1	1	100%	100%	
	12	0	6	1	0	0	0%	100%	

- (注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。
2. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。
3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-3) 門司税関における大麻樹脂等の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：g)

形態別	年					(1-6月)	令和5年 (1-6月)	前年同期比	構成比
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)				
アジア	-	-	-	2	-	1	全増	50%	
	-	-	-	1	-	0	全増	0%	
タイ	-	-	-	2	-	1	全増	50%	
	-	-	-	1	-	0	全増	0%	
欧州	-	1	-	-	-	-	-	-	
	-	0	-	-	-	-	-	-	
オランダ	-	1	-	-	-	-	-	-	
	-	0	-	-	-	-	-	-	
北米	5	3	3	1	1	1	100%	50%	
	160	13	8	894	894	538	60%	100%	
米国	5	3	3	1	1	1	100%	50%	
	160	13	8	894	894	538	60%	100%	
中南米	1	-	-	-	-	-	-	-	
	1	-	-	-	-	-	-	-	
メキシコ	1	-	-	-	-	-	-	-	
	1	-	-	-	-	-	-	-	
合 計	6	4	3	3	1	2	67%	100%	
	161	14	8	895	894	538	60%	100%	

- (注) 1. 端数処理のため数値が合わないことがある。
2. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。
3. 数値の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料5) 門司税関における金地金の摘発実績

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	令和5年 (1-6月)
摘発件数 (件)	9	27	79	359	345	7	1	-	-	17
押収量 (kg)	27	116	389	1,721	1,240	24	0	-	-	18

- (注)
1. 金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。
 2. 令和5年の数値は速報値。